

3 公認心理師

◇公認心理師とは

公認心理師は、保健医療、福祉、教育、産業・組織、司法・犯罪などの分野（以下、「主要5分野」とよぶ）で、心理学に関する専門的知識と技術をもって、心理に関する支援を行う心理学の唯一の国家資格です。具体的には、心理に関する支援を要する者やその関係者に対して、相談や助言、指導などの援助を行うほか、心の健康に関する知識の普及や教育を専門的に行うことで、国民が抱える心の問題や発達・健康上の問題に伴う複雑化・多様化した社会課題解決に応える人材として期待されています。公認心理師になるためには、本学科で所定の単位を全て修得することに加え、卒業後大学院で指定科目を修めて修了または定められた施設で一定期間の実務経験の後、国家試験に合格する必要があります。

◇履修方法

- ・希望者は、帝京科学大学履修規則を参照し、必ず必要な科目を履修してください。
- ・公認心理師課程履修者は、15名以内とします。
- ・1年次後期に公認心理師課程を履修希望する学生へのガイダンスを行い、希望者が15名を超える場合は2年次進級時に選抜を実施します。1年終了時までには修得した科目の評価点、GPA、面接等によって総合的に選考します。
- ・3年次から公認心理師課程を履修希望する学生がいた場合には、受け入れ可能人数に達していない場合に限り、選抜を実施の上、個別に履修指導を行うことにより、公認心理師課程科目の履修を認めます。

◇履修費用

公認心理師課程の選考に合格した者は、心理演習、心理実習および履修費として別途40,000円を徴収します。

〔別記13〕

履修規則第32条に基づく公認心理師課程の履修は、次表のとおりとします。

	公認心理師法施行規則 第1条の2に定める科目	左記に対応する本学開講科目	単位数	備考
1	公認心理師の職責	公認心理師の職責	2	
2	心理学概論	心理学 A (心理学概論)	2	
3	臨床心理学概論	臨床心理学概論	2	
4	心理学研究法	心理学研究法	2	
5	心理学統計法	心理学統計法	2	
6	心理学実験	心理学実験	1	
7	知覚・認知心理学	知覚・認知心理学	2	
8	学習・言語心理学	学習・言語心理学	2	
9	感情・人格心理学	感情・人格心理学	2	

10	神経・生理心理学	神経・生理心理学	2	
11	社会・集団・家族心理学	社会・集団・家族心理学	2	
12	発達心理学	発達心理学（幼）	2	
13	障害者・障害児心理学	障害者・障害児心理学	2	
14	心理的アセスメント	心理的アセスメント	2	
15	心理学的支援法	心理学的支援法	2	
16	健康・医療心理学	健康・医療心理学	2	
17	福祉心理学	福祉心理学	2	
18	教育・学校心理学	教育・学校心理学	2	
19	司法・犯罪心理学	司法・犯罪心理学	2	
20	産業・組織心理学	産業・組織心理学	2	
21	人体の構造と機能及び疾病	人体の構造と機能及び疾病	2	
22	精神疾患とその治療	精神疾患とその治療	2	
23	関係行政論	関係行政論	2	
24	心理演習	心理演習	2	課程履修者のみ履修可能
25	心理実習	心理実習	2	課程履修者のみ履修可能

履修方法

- ・公認心理師国家試験受験には、所定の単位を全て修得することに加え、卒業後大学院で指定科目を修めて修了または定められた施設で一定期間の実務経験が必要となる。
- ・心理演習及び心理実習履修者は、15名以内とする。
- ・1年次後期に公認心理師課程履修希望者向けのガイダンスを行い、希望者が15名を超える場合は2年次進級時に選抜を実施する。
- ・3年次から公認心理師課程履修希望をする学生がいた場合には、受け入れ可能人数に達していない場合に限り、選抜を実施の上、個別に履修指導を行うことにより、公認心理師課程科目の履修を認める。

選抜方法

- ・1年終了時までに修得した科目の評価点、GPA、面接等によって総合的に選考する。